

議会だより

臨時会

令和7年第3回臨時会は4月25日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

承認

- 専決処分の承認を求めることについて
〔令和6年度北竜町一般会計補正予算(第11号)について〕
- 専決処分の承認を求めることについて
〔令和6年度北竜町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について〕
- 専決処分の承認を求めることについて
〔令和6年度北竜町簡易水道事業会計補正予算(第6号)について〕

原案可決

- 北竜町除雪センター改築2期工事請負契約の締結について

活動報告

【5月】

- 1日…美葉牛神社の地鎮祭、第95回北竜地区統一メーデー大会
- 7日…沼田地区防犯協会連合会総会
- 11日…三谷八十八ヶ所霊場山開き
- 13日…沼田地区交通安全協会連合会総会
- 16日…北竜町開拓記念式及び北竜町表彰条例に基づく表彰式、北竜町商工会総会
- 23日…北空知議会議長連絡協議会総会
- 26日…例月出納検査(監査委員)
- 27、28日…全国議長会議長・副議長研修会
- 30日…空知監査委員協議会定期総会(監査委員)



議員コラム

「地方創生2.0」で佐々木町長の大きなチャレンジに挑む北竜町。『2050年に人口778人』との推計が一昨年の人口問題研究所から出されてきました。地域が消滅するとの危機感が煽られながら、わが町の強みを軸に横展開を図り、関係人口を地道に紡いで構成していく。強みは「米」「ひまわり」そして豊かな自然、安全な農産物、エネルギーに満ちた個性豊かな人材等々。北竜町は「地元愛」が非常に強い。それを底力にして現在の人口1,570人を維持しながら関係人口を増やしてゆけるか。ある意味町の成り立ち・人の考え方から一歩外に展開させるといふことは簡単ではない。人口減少や高齢化・人材不足守りに徹することが大切。ではあるが某職員「可能性があるなら、それに向けて頑張ってみたいじゃないですか」との、挑む言葉にいたく感銘を受ける。新生北竜町は始まったばかり。今ある自分の仕事・生活等の環境は、過去に自分が想像し描いた姿と信じて。もちろん描くだけなら怠け者でもできる、それに向けてかつてないほど努力することが前提ですが。ポジティブ人口の割合を高め、若い世代にバトンを繋いでいけたらいいですね。

「何のために生まれて何のために生きるのか」「それは人を喜ばせるためじゃ」朝ドラ【あんぱん】の竹野内豊扮する伯父のセリフ。ポジティブな未来に繋がっていくには、この『喜び』の隠れたさりげない要素がポイントの気がしています。まちづくり。時にはおらかに、時にシビアに議論していきましょう。

(尾崎 圭子)

活動予定

【6月】

5日：議会運営委員会

6日：町内行政視察

10日：北海道町村議会議長会

総会・議長・局長研修会

12～13日：第2回北竜町議会

定例会

14日：田中盛亮氏旭日単光章

受賞祝賀会

15日：真龍神社春季例大祭

19～20日：町内団体長中央要

望

23日：総務産業常任委員会・

まちづくり等調査特別委員会

25日：町内会長との懇談会

27日：議長杯PG大会、北竜

町消防演習

未定：例月出納検査（監査委

員）

■ 定例会を傍聴しませんか

第2回定例会は

6月12日～13日の予定です。

